

2020 年度日本・中国青年親善交流事業、日本・韓国青年親善交流事業
日本参加青年第 2 次選考試験の概要

令和 2 年 6 月 18 日
内閣府青年国際交流担当室

1. 教養試験

試験時間：60 分

構成：選択式の教養問題（20 問）及び小論文（500 字程度）

教養問題は、主に、時事問題、事業に関連する国の地理・歴史、数的処理、その他、日本の代表青年として知っておくべき知識から出題されます。

小論文も、事業に関係する事項が問われます。国際交流一般の論点等について問われる可能性もあれば、事業特有の論点が問われる可能性もあります。

日本・中国青年親善交流事業と日本・韓国青年親善交流事業は、同一の教養試験になります。

2. 面接試験

試験時間：6 分程度(個別面接)

内容：面接官 2 人に対し受験者 1 人で個別面接を受けます。

面接官の口頭試問に対して回答する形式です。

3. その他

面接試験の比重が教養試験より高くなっていますので、御留意ください。

以 上